

OECM を通じた 企業の生物多様性保全活動

2023年1月25日(水) 13:30～16:30

オンライン開催

参加
無料

2022年12月に開催される生物多様性条約の締約国会議において、「2030年までに陸と海の30%以上を保全する」という世界目標(30 by 30 目標)が決定される見込みです。

この30 by 30 目標の達成に向けた重要な手段がOECM(オーイーシーエム)です。

OECMとは、法律などにより保護地域に指定されていない場所で、企業やNGO等の取組により生物多様性保全に貢献している場所(企業緑地、里地里山、都市緑地など)を指します。

環境省では、OECMの推進に向けて、企業等の取組により生物多様性の保全が図られている場所を認定する仕組み(自然共生サイト(仮称))の構築を進めています。

このフォーラムでは、今後、中部地域でOECMを増やしていく方策を検討するため、OECMに取り組む意義やメリットなどについて、ディスカッションを通じて深掘します。

《プログラム(仮)》

- 1 OECMと関連する環境省の取組について …… 環境省自然環境局自然環境計画課
- 2 自然共生サイト(仮称) 試行サイトからの話題提供
- 3 中部エリアにおける関連取組の紹介(3～4団体予定)
- 4 ディスカッション

▶ 詳細なプログラムは、決まり次第ウェブサイトに掲載します。
<https://www.epo-chubu.jp/>



参加申込フォーム

<https://forms.gle/W5W5YCL7jJ7MZuB46>

開催日の前日、申込登録したメールへZOOMの参加URLをお送りします。



メールで申込の場合

宛先: info@epo-chubu.jp

①氏名(ふりがな)、②連絡先(メールアドレスか電話番号)、③ご所属先を記載のうえ、件名「0125 フォーラム」で1月20日までに送信願います。

30 by 30 及び OECM にご関心のある方は、どなたでもお気軽にご参加いただけます。

また、生物多様性保全の取組を展開している、またはご関心のある企業、活動団体、自治体のみなさまのご参加をお待ちしております。

参考

環境省ウェブサイト「生物多様性のための30by30アライアンス」

<https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/30by30alliance>

